

NHKスペシャル 自閉症の君が 教えてくれたこと

放送日：2016年12月11日 放送時間：49分



対象校種 高校 大学 教員研修

対象教科 学級活動 総合

この番組の良さ



● 東田さんの成長を追う

東田直樹さんは重度の自閉症であり、人と会話をすることや自分の衝動を抑えることができません。一方で、東田さんは高い表現力を持っており、プロの作家として身を立っています。そんな東田さんが、自閉症の息子を持つ作家のミッチェルさん、がんの後遺症を持つディレクター、認知症の祖母と関わる中で「苦しみを抱えた人がどのように幸せを見つけていけば良いのか」をテーマに、迷い、成長する物語となっています。

番組活用のポイント

● 「幸せ」について考える

重度の自閉症をもつ多くの人は、自分の気持ちを表現することができません。本人が幸せかどうかは本人にしか分かりません。私たちは知らず知らずのうちに、生きていく上での困難を不幸であると考えてしまう傾向にあります。東田さんは認知症の祖母と過ごす中で、自分も世間一般の考えに囚われていたことに気がつきます。

周囲の人が当事者の「幸せ」を決めることはできません。障害や病気と共に生きる人の考えを知り、共生社会の在り方について話し合うことができます。

● 「障害の克服」について考える

「障害の克服」とは何を指すのでしょうか。番組を通して、困難がなくなることや困難を乗り越えることが、「障害の克服」を意味するのではないことが分かります。重度の自閉症である東田さんが、自身が自閉症であることについて複雑な思いの中でたどり着いた答えは何なのか。東田さんの心の変容を追いながら一緒に考え、結論に至るまでのプロセスを重視することで、より深く考察することができます。



執筆者
向日市立寺戸中学校
教諭 鈴木英太